

## 「国有林材の安定供給システム販売(素材)」の結果公表

令和2年6月30日に公告しました「国有林材の安定供給システム販売(素材)」について、「申請書」及び「企画提案書」等を審査した結果、下記のとおり決定しましたので公表します。

### 記

#### 1 システム販売の目的

一定の要件を満たす工場等と近畿中国森林管理局長が国有林材の販売に関する相互協定を締結し、その協定に基づき計画的な販売を実施することにより、国有林材の需要、販路の確保・拡大を図り、併せて地域における中核的な素材流通・製材の担い手の育成、流域管理システムの推進等に資することを目的とし、山元において販売するものです。

また、民有林材と国有林材をあわせた国産材の自給率アップに向けて、原木市場でB材・C材といわれる一般材及び低質材の利用・販路の確保等への取組を支援しています。

#### 2 応募状況及び審査内容

##### (1) 応募状況

番号	関係森林管理署等	公募内容		応募件数	備考
		樹種	数量(m <sup>3</sup> )		
47 民国連携物件	広島北部	スギ	500	2	
	安芸北森林組合	ヒノキ	50		

##### (2) 審査内容

企画提案書等の内容が、①システム販売の対象となる需要者の要件を満たしているか(必須項目)、②企画提案する10項目の取組内容(取組評価点)及び山元購入希望単価(価格点)等について、審査しました。

#### 3 審査結果

番号	協定締結者	企画提案の概要	
		企画提案する取組	山元購入希望価格 スギ・ヒノキ(円/m <sup>3</sup> )
47 民国連携物件	広島県広島市中区鉄砲町4番1号 広島県森林組合連合会 代表理事会長 小林 秀矩	・販売事業を経営の柱としていることから、当会の3箇所の木材集荷量を昨年度86,000m <sup>3</sup> から5年後には100,000m <sup>3</sup> を目標としており、流通の面から国産材の利用拡大、比率を高めることを方針としており、設備投資については、共販所で使用するローダー、フォークリフト等買い換えを踏まえながら投資していく予定としている。 ・広島県内の大型製材工場と協定による販売を現在行っているが、近隣の県にも大型の製材、合板工場があるため、今年度下半期から木材の供給を開始するよう取組んでいる。また、コスト削減に向けて選木・仕分について、適正な人員、機械の配置で行い、また、集荷仕分の拠点の1つに自動選別機が2レーン整備されており、これを最大限活用することにより仕分コストの低減を図ることとしている。 ・大型製材工場、中・小製材工場に必要とされている規格、形状のものを供給し国産材の利用拡大に繋げる。	広島北部署 平均単価 スギ 5,156円
			安芸北森林組合 平均単価 —